

高度技術研修(数値制御(NC)加工)受講生募集!

岩手県では戦略産業等を共通して支えるプラスチック製品製造業や金属製品製造業など基盤技術企業群の技術力・開発力の強化を支援し、戦略産業等と一体となったサプライチェーン全体の強化・拡大及び付加価値創造を促進することにより、地域産業の競争力強化と長期安定的な雇用創出に繋げていくため、基盤技術企業に向けた技術研修として、一関工業高等専門学校(一関高専)の機械実習工場を会場に、機械工学科教員と技術室職員を講師に「高度技術研修(数値制御(NC)加工)」を開催します。

本講座は、機械加工の現場で主力となっている数値制御(NC)の原理・基礎を身につけて頂くことにより、NC機器を使いこなす技術力を向上させ、**難易度の高い加工技術を習得する基礎づくり**を目的としております。講座内容は当センター主催の企業従業員向「フライス盤・旋盤加工技術講座」「技能検定機械加工[普通旋盤][フライス盤][NC旋盤][NCフライス盤]資格取得講座」と一関高専の「機械加工実習」等の事業経験を生かして、構築しました。

本事業は3ヶ年計画の3年目で、本年度が終了年です。1年目、2年目と好評でしたので、是非、受講ください。

研修日程

平成30年7月21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日) 4日間

研修時間 8:30~17:00(昼休み1時間)

4日間で30時間の研修となります。

研修会場

一関工業高等専門学校 機械実習工場

講師

一関工業高等専門学校 教職員

募集対象者

岩手県内企業で就業している人
または岩手県内企業に就職を希望する人
Windowsの基本操作が出来る人

募集人員

各講座6名(各講座、2名以上で開講を予定)

受講料

無料

研修内容

※ いずれかの1つの講座を選択しての受講となります。



3Dプリンタによる製品



NC旋盤による製品



NCフライスによる製品

講座	使用機械	定員	内容
NC旋盤	DMG森精機NLX 2000Y 制御装置:三菱M730BM	6名	・ NCプログラムについて(座学) ・ 材料の切り出し(実習) ・ 材料の粗取り(外径出し)(実習) ・ NCプログラムの作成(座学・実習) ・ NC工作機械の設定(実習) ・ ワーク実加工(実習)
NCフライス盤	イワシタNV2 制御装置:FANUC 20i-FB	6名	
3Dプリンタ活用	3Dプリンタ:UP Plus2 3D-CAD:Autodesk Fusion360	6名	・ 3D(3次元)プリンタとは(座学) ・ 3Dデータの作成(実習) ・ 3Dプリンタによる造形(実習)

※作業帽・保護メガネをお持ちの方は持参してください

申込期限

平成30年7月13日(金)
※先着順で、定員になり次第締め切ります。

申込方法

裏面の「受講申込書」または各講座の紹介リーフレットに必要事項をご記入の上、ファックスにて下記連絡先へお申し込みください。
「受講申込書」等各資料は当センターホームページからもダウンロードできます。

申込先・問合せ先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当:岩淵
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1
電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689
E-mail: seminar@sirc.or.jp URL <http://www.sirc.or.jp>

(公財)岩手県南技術研究センター 行

FAX:0191-24-4689

seminar@sirc.or.jp

(平成30年度 高付加価値型ものづくり技術振興事業/厚生労働省補助事業)

高度技術研修(数値制御(NC)加工) 受講申込書

平成30年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

○受講に関する連絡等に使用します。○受講後、講座内容についてアンケートをお願いする場合があります。

○この情報は目的以外に使用することはありません。

○収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。

受講講座 (希望される講座の口を塗りつぶしてください)		<input type="checkbox"/> NC旋盤 <input type="checkbox"/> NCフライス盤 <input type="checkbox"/> 3Dプリンター活用	
(ふりがな) 氏名		()	
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女
会社名			
住所			
電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス			

県南技研からの人材育成事業のお知らせメールが不要の方はし

※今回の高度技術研修(数値制御(NC)加工)で学びたいことがありましたらご記入ください。

また、これまでに工作機械等の使用経験があればご記入ください。

(機械種類) (年)
(機械種類) (年)
(機械種類) (年)

※作業帽・保護メガネをお持ちの方は持参してください(実習の際、着用します)。

(公財)岩手県南技術研究センターは、地域企業の
「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。